

推薦 水質抗菌剤

京都大学 大学院工学研究科

合成・生物化学専攻

工学博士 今中忠行教授



イオマックス・シリーズ

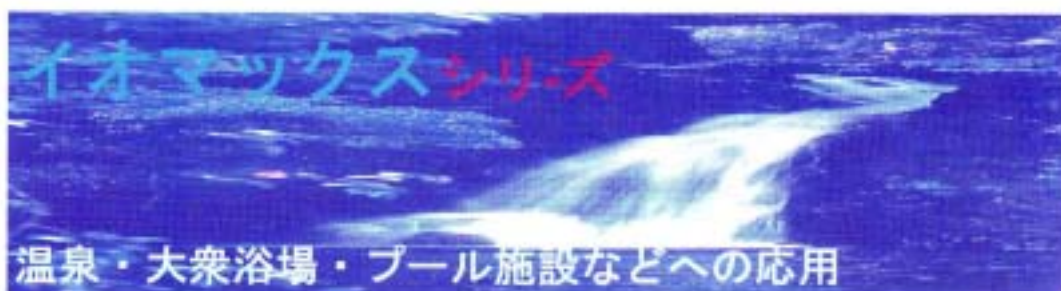
即効性・持続性・安定性に優れた無機質抗菌剤
レジオネラ菌・大腸菌・黄色ブドウ球菌等の滅菌

快適な水質

HEALTH CLEAN

(株)ヘルスクリーン

〒902-0061 沖縄県那覇市古島1-5-13
TEL 098-886-8688
FAX 098-860-7677
<http://www.health-c.jp>
E-mail: info@health-c.jp



強力な抗菌作用の開発

即効性・持続性・安定性

近年、清潔志向が反映する中、O157やレジオネラ菌による感染被害など、さらに、SARS・コイヘルプス・鳥インフルエンザ等が地球規模的に、拡大し、大きな社会問題となっている。

温泉・大衆浴場・プール施設の悩みである感染汚染をイオマックス「無機多孔質抗菌剤・即効性・持続性・安定性」を活かした革命的な技術でレジオネラ菌や大腸菌類を減菌し快適で安全な施設提供が可能である。

- 京都大学大学院 工学研究科合成生物化学専攻・今中研究室により、イオマックスの抗菌効果の殺菌耐性メカニズムが解明された。
- 処理水は、人体に影響を及ぼしません。

更に塩素系を含まないのでより快適性が増します。

イオマックスの特長

1. イオマックスの添加量は、10 g/m³を目安にして簡単に施工できます。3ヶ月に1回取替（4回/年）
2. イオマックスは、接触したほとんどの菌類を減菌させる強力な殺菌作用があり、温泉やプール等の水質抗菌浄化力に優れ、水質の消臭効果もあり。環境汚染の浄化に貢献します。
3. イオマックスの無機質成分は、水や有機溶剤に対して殆んど溶出せず、従来の抗菌剤と比較して持続性に富み、経済的です。
4. イオマックスは、維持管理が簡単で、人件費などの節約ができます。

殺菌剤特性の比較表

分析鑑定：京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻

表-1

今中研究室 工学博士 今中忠行

菌 種	菌の特徴	イオマックス MIC (ppm)	他社製品 MIC (ppm)
レジオネラ菌	水中では、100日以上生きる。肺炎の原因菌・低体力時に感染・感染源として冷却塔やシャワ-、温水	<5	250
大腸菌	食品の汚染指標菌で、ヒトの腸内に常在「血清型O157」は代表的な菌	<5	125
サルモネラ菌	ペット・家畜などに分布し、肉類、卵や食品などを介して感染食中毒を起こすチフス菌性	<5	125
緑膿菌	水、下水、人や動物など自然界や食品に分布 中耳炎・気管支炎・尿路感染症の原因菌	<5	125
黄色ブドウ球菌	食中毒原因、通性嫌気性菌で食塩水に耐える	<5	250
セレウス菌	土壌・植物空気中に広く存在する腐生菌 食中毒を起こす	<5	125
硫黄酸化細菌	硫化水素を食にし、増殖によって硫酸を発生させ、コンクリート構造物等の腐食を起こす	<1	50

※MIC (Minimum Inhibitory concentration 単位: ppm (0,0001%)) *最小発育阻止濃度とは抗菌物が微生物の増殖を阻害する最小の濃度をさし、数値の小さいほど有効。

測定法：日本化学療法学会基準

表-2 : 各濃度におけるイオマックスと他社製品の抗菌活性比較表

使用菌：大腸菌		試験液1ml当りの生菌数			
		開始時	1時間後	3時間後	6時間後
コントロール水「個体数」		660,000	490,000	580,000	340,000
イオマックス	0.04%	0	0	0	0
	0.02%	0	0	0	0
	0.01%	0	0	0	0
	0.001%	2,200	0	0	0
他社メーカー	0.04%	350,000	220,000	140,000	40,000
	0.02%	490,000	330,000	190,000	140,000
	0.01%	340,000	410,000	350,000	150,000
	0.001%	300,000	340,000	180,000	180,000